新しい落石防護網工 「オープンロックネット」

事業内容 法面・土木事業

主要製品 落石防護網工、落石予防工

従　　来

◆ポケット式落石防護網工

①落石吸収エネルギー最大150kJ

②支柱間隔3m

間隔が狭く、落石が支柱へ衝突してしまう危険性が高かった。

③コストアップ要因あり

また、凹凸の激しい法面では、施工が困難であり、凹凸の少ない法面上部まで上げて施工する必要があった。

④危険性ある作業が発生する。

新技術・新工法

◆オープンロックネット

①落石吸収エネルギー最大200kJ

②支柱間隔を最大15mと拡大

支柱を安定した場所に設置できるなど、落石衝突の危険性を低くすることが出来、支柱自体にも補強材を設けたことで、万が一、支柱へ衝突した場合でも石を割る、受け流すことが可能。

③コストダウンの実現。

架設面積の縮小、アンカー本数が減少し材料費、施工費減。

④労務の軽減と安全性を確保。

支柱上での昇降用にタラップボルトを採用。

提案の狙い

- ☑ 原価低減
- ☑ 質量低減
- ☑ 生産（作業）性向上
- ☑ 品質／性能向上
- ☑ 安全／環境対策
- ☐ その他

適用可能な製品・分野

主要取引先

東京製綱株式会社

海外対応

☐ 可　☑ 否

製造可能な精度・材質等

左記の説明の通り。

課題と対応方法

特になし。

パテント有無

☑ 有　☐ 無

[特許番号：第6550185号]

[実用新案登録：第3222949]

従来との比較

コスト

約3～15%削減

質量

製品質量の低減

生産・作業性

アンカー工、約25%改善

株式会社四国ネット

088-867-2645　088-867-3704

〒781-2331 高知県吾川郡いの町下八川甲373

https://www.shikokunet.co.jp/

459net@shikokunet.co.jp

HP

代表者：伊藤 雄二 ■資本金：資本金：2,100万円 ■設立年月日：1983（昭和58）年6月21日 ■売上：159,862万円 ■従業員数：40人